



No.532

元気な子 考える子 やりぬく子 助け合う子

# 西ヶ原だより

西ヶ原小学校ホームページ  
<http://bit.ly/nishigahara>令和7年2月発行  
北区立西ヶ原小学校  
校長 諸田 哲

## 手を動かすのは楽しい！

校長 諸田 哲

令和7年が始まり一月が過ぎました。そろそろ立春を迎えますが、体感では、まだまだ寒い日が続きます。先日、3年生と一緒に飛鳥山博物館に社会科見学に行きました。「昔の暮らし」についての学習で、昭和50年代までの生活用具や写真展示等を見て、人々の生活や街の様子の変化について学びました。その中で「洗濯板体験」がありました。子供たち一人一人が手押しポンプで水を汲み、自分の手で洗濯板を使って汚れた布を洗濯しました。二層式洗濯機（洗濯槽と脱水層が二つに分かれているものです）から全自動洗濯機に変わり、ボタン一つで洗濯ができる時代になって長い年月が経ちます。子供たちは、寒い時期の冷たい水を使っての洗濯体験を通して、昔の生活の苦勞と時代の移り変わり、そして便利な生活になったことを実感しているようでした。その時の子供たちの様子を見て感じたのは、体験することでの学びの深まりと共に子供たちの意欲の高まりでした。自分の手を使って体験することで、知的好奇心、主体性は高まります。

昨今、ICT機器の全盛で、誰でも気軽に情報検索ができるようになりました。その中で、気軽に知識を取り入れることだけで満足してしまい、子供も大人も実体験を伴った深い学びが乏しくなっていると言われることもあります。しかし見方を変えれば、学びに対する主体性さえあれば、ICT機器のおかげで自ら求める事について調べやすく、学びやすくなっているともいえます。実際に、料理の作り方・楽器のレッスン・日曜大工のDIY…等、自ら情報検索しインターネット上の動画等で学びながら、知識だけで終わらせず、自らの手で試し体験している人も多いのではないのでしょうか。こうして考えると、ICT機器も活用次第で体験学習への入り口にもなります。

体験を通して、知識は生きた知識となり、次の学びの礎になります。これからも学校教育の中で体験学習を大事にし、次の学びへの主体性につながるようにしていきたいです。ご家庭でも日常生活の中で子供の「手を使った体験」を大切にしてください。家の仕事のお手伝いでもいいのです。子供は体を使って学ぶことが大好きです。

## 2月 行事予定

日	曜	時	行事予定
1	土		
2	日		
3	月	B	全校朝会 5時間授業 避難訓練
4	火	A	SC
5	水	特	4時間授業
6	木	A	委員会活動 SC
7	金	特	4時間授業(1-2のみ5時間授業)
8	土	A	土曜日授業 5時間授業 お筆発表(4年)
9	日		
10	月		振替休業日
11	火		建国記念の日
12	水	B	全校朝会 4時間授業 社会科見学(6年)
13	木	A	安全指導 クラブ活動 SC
14	金	特	セブンヒルズスクール交流会 学校運営協議会
15	土		
16	日		

SC …スクールカウンセラー来校日

日	曜	時	行事予定
17	月	A	全校朝会 5時間授業 SC
18	火	B	6年生を送る会・たてわり班あそび SC
19	水	水	4時間授業
20	木	A	委員会引継ぎ式 委員会活動
21	金	A	図書ポラ読み聞かせ(下学年)
22	土		
23	日		天皇誕生日
24	月		振替休日
25	火	A	全校朝会 和菓子作り体験(6年) SC
26	水	B	授業参観5時間目・保護者会(456年) リコーダー教室(3年)
27	木	B	授業参観5時間目・保護者会(123年) SC
28	金	B	5時間授業

生活目標 **寒さに負けない体をつくりましょう**

☆うがい・手洗い、換気を慣行していきます。  
2月はふれあい月間です。あいさつや言葉遣い・相手を思いやる言葉がけについても指導していきます。

## 席書会

1月9日（木）、10日（金）に席書会を行いました。1、2年生は硬筆、3～6年生は毛筆です。どの学年も、お手本をよく見ながら、丁寧に書くことを意識していました。一人ひとりの息づかいが教室や体育館に聞こえるほど、とても集中していました。



## 3年 社会科見学

1月23日（木）に、3年生が社会科見学で飛鳥山博物館に行ってきました。北区の歴史や、道具の移り変わりについての展示を見学し、井戸での水くみや洗濯板を使った昔の洗濯体験も行いました。施設の方の話を真剣に聞き、先人の努力や知恵が、今の暮らしにつながっていることを学びました。



## 5年 あいさつ運動

1月14日（火）～17日（金）に、5年生が中心となってあいさつ運動を行いました。あいさつ当番の5年生が、気持ちのよいあいさつをしていた人に葉っぱの形の紙を配り、全校児童であいさつの木を完成させました。元気なあいさつが、たくさん聞こえるようになりました。

